

＜サークル所属の F さん＞

教育学コースのいいところは、本当にみんな仲がいいところです。私も初めはコースやゼミへの不安がたくさんありましたが、入ってみると先輩も同期も優しく、サークルとはまた違った新しいコミュニティができて、より楽しくて充実した学生生活になりました。教専を選んだ、過去の自分を褒めてあげたいぐらいです。

皆さんにとっても、教専が自分の新たなコミュニティになることを願っています。サークルが忙しい人もいると思いますが、忙しくてもなんとかできます。気づいたら両立できちゃうので、あまり悩まず自分のやりたいことを思う存分やってみてください。お会いできることを楽しみにしています。

2 年春学期の時間割

	月	火	水	木	金
1				ゼミの班の集まり	
2			教育とジェンダー	比較国際教育学	
3	教育学概論 1		グローバル化と日常生活	教育学演習 3	
4	音楽文化論		神話の世界	異文化の伝播と受容	
5	死の諸相	教育学演習 1		舞踊史	

履修のススメ

月・火・水・金にサークルがあって、火・木に必修があるという毎日学校に行くスタイルだったのであまり曜日にはこだわりなく詰め込みました。でも、木曜は 5 限後に家庭教師もあったので、ハードスケジュールにして後悔しました。基本バイトは火曜の 5 限前までと、木曜終わってからと金・土・日とやりました。

興味ある講義を適当に受けていましたが、選択必修の科目をなるべく早く取り終わりたいくて、2 年のうちにほとんど取りました。そのほうが後々気が楽だったのでおすすめです。

サークル

ダンスサークルに所属していたのですが、基本、練習が入るため月・水・金の5～7限は空けておかないといけない感じでした。どうしても取りたい授業があれば、どちらを優先するかは自分次第です。7限まで練習があると、家が遠くて帰りが遅くなるので、次の日の1限などは結構きつかったですが、ゼミの集まりも毎回あるわけではないし、先輩方にも助けてもらいながらやっていました。ゼミの発表とサークルのイベントなどのタイミングが被ると、完全にキャパオーバーになるので、そうならないように事前にできることをしておくようにしましたが、無理な時はゼミの班のメンバーに相談すれば、色々手助けしてくれて、何度も救われました。